

武井 昭教授 略歴および研究業績

学 歴

- 昭和36年3月 大阪府立三国ヶ丘高等学校卒業
昭和37年4月 高崎経済大学経済学部経済学科入学
昭和41年3月 高崎経済大学経済学部経済学科卒業
昭和42年4月 早稲田大学大学院経済学研究科理論経済学専攻
修士課程修了（経済学修士号取得、第364号）

職 歴

- 昭和44年4月 高崎経済大学経済学部経済学科助手
昭和45年4月 高崎経済大学付属産業研究所兼任所員（現在に至る）
昭和45年8月 文部省在外研究員（ドイツ、ボン大学）（昭和46年8月まで）
昭和47年4月 高崎経済大学経済学部経済学科専任講師
昭和49年4月 淑徳大学社会福祉学部兼任講師（経済学）（昭和50年9月まで）
昭和50年4月 高崎経済大学経済学部経済学科助教授
昭和50年4月 高崎経済大学内地留学生として神戸大学大学院経済学研究科入学
（昭和51年3月まで）
昭和54年4月 関東学園大学経済学部経済学科兼任講師（社会保障論、外書講読）
（昭和57年3月まで）
昭和55年4月 群馬県立女子大学文学部兼任講師（経済学）（平成6年3月まで）
昭和57年4月 日本大学経済科学研究所協同研究・研究分担者（地下経済研究）
（昭和60年3月まで）
昭和59年4月 高崎経済大学経済学部経済学科（社会経済学、社会保障論、演習、外書講読）教授
昭和63年4月 高崎商科短期大学商学部兼任講師（中小企業論）（平成6年3月まで）
昭和63年4月 駒沢大学付属仏教経済研究所兼任所員（平成17年3月まで）
平成6年10月 群馬女子短期大学生活学科兼任講師（社会福祉論）（平成13年3月まで）
平成8年2月 高崎経済大学付属産業研究所長（平成10年3月まで）
平成8年4月 高崎経済大学地域政策学部兼任教授（豊かな社会と生活の質）
（平成12年3月まで）
平成8年10月 高崎経済大学地域政策学部兼任教授（福祉経済学）（平成12年3月まで）
平成13年4月 高崎健康福祉大学非常勤講師（福祉産業論）（現在に至る）

平成8年10月	高崎健康福祉大学非常勤講師（福祉経済学）（平成18年3月まで）
平成13年4月	高崎経済大学院経済・経営研究科修士課程教授（社会経済研究）（現在に至る）
平成14年4月	高崎経済大学附属産業研究所長（平成16年3月まで）
平成16年4月	高崎経済大学院経済・経営研究科博士後期課程教授（社会経済演習）（現在に至る）
平成17年10月	群馬パース大学非常勤講師（経済学）（現在に至る）
平成19年6月	高崎経済大学学生部長代行（平成19年8月まで）

学会等の活動

昭和44年11月	経済社会学会会員（現在に至る）
昭和46年5月	日本経済政策学会会員（現在に至る）
昭和52年10月	社会思想史学会会員（62年10月まで）
昭和53年4月	比較思想学会会員（現在に至る）
昭和57年11月	社会・経済システム学会会員（現在に至る）
平成2年11月	中小企業学会会員（現在に至る）
平成4年11月	日欧経済社会学会（現在に至る）

社会活動

群馬県中小企業団体中央会・埼玉県中小企業団体中央会専門委員、雇用促進事業団群馬支部、雇用能力開発機構、群馬経済局、群馬労働局などの各種委員会委員、群馬県、高崎市、伊勢崎市などの各種委員会委員、ポリテクカレッジ群馬の運営委員。日本文化会議、日本モンゴル協会、狄嶺会、仏教経営フォーラム、ホモ・セルヴィエンス研究会、群馬政策科学研究機構、高春会、究禅会等

著作活動

Ⅰ 著書

1) 単著（6本）

1. 現代社会保障論 平成元年5月 高文堂出版社
2. 仏眼で読む日本経済入門 平成4年7月 経済界
3. 世紀末は「女」で読め 平成7年6月 ライフ社
4. 高齢者福祉論 平成8年12月 高文堂出版社
5. 生活と福祉の社会経済学 平成12年6月 高文堂出版社
6. 現代社会経済システム 平成12年6月 日本経済評論社

2) 共編著（5本）

1. 都市型産業と地域零細サービス業 平成15年3月 日本経済評論社

2. 新地場産業に挑む－生活と経済の新結合 平成18年 5月 日本経済評論社
3. 新地場産業に挑む－大学と企業の新結合 平成18年 5月 日本経済評論社
4. 新地場産業とニューサービス－地方からの挑戦 平成19年 5月 日本経済評論社
5. 新地場産業への産官学からの挑戦 平成19年 5月 日本経済評論社

3) 共著 (28本)

1. 経済学の危機を超えて 昭和50年 6月 難波田春夫 世界政治経済研究所
2. 現代法の新展開－法と経済と道徳 昭和52年11月 河西誠 新評論
3. こうなる！十年後の日本経済 昭和53年 4月 難波田春夫 経済往来社
4. 経済危機－その由来と行方 昭和54年 3月 経済学研究会 難波田春夫責任編集 経済往来社
5. 生活優先社会の時代－産業本位制から生活本位制へ 昭和55年 6月 名東孝二 教育出版センター
6. 生活者経済学の提唱 昭和56年 4月 名東孝二 合同出版
7. ヨーロッパの不死鳥ドイツ 昭和58年10月 吉野文六 三修社
8. いまは繁栄恐慌これからはこうなる 昭和58年 1月 難波田春夫 経済往来社
9. 地下経済は増殖する 昭和58年10月 名東孝二 ダイアモンド社
10. 北関東－都市の生活と経済 昭和59年 3月 高崎経済大学付属産業研究所
11. 転換期の経済政策 昭和59年 4月 野尻武敏・永安幸正 中央経済社
12. 人間に成りきった人 昭和59年10月 武井昭・工藤豊 経済往来社
13. 21世紀群馬の可能性 昭和60年12月 上毛新聞社
14. 先端技術と産業構造の変容 昭和62年 3月 高崎経済大学付属産業研究所 日本経済評論社
15. こころの教育 平成 3年 4月 世界平和教授アカデミー関東支局 上毛新聞社
16. 都市型産業と中小企業のニューパラダイム 平成 2年 3月 高崎経済大学付属産業研究所 日本経済評論社
17. 実践経営学研究－チャート式実践経営 平成 2年11月 実践経営学会 SBB出版会
18. 利根川上流地域の開発と産業 平成 3年 3月 高崎経済大学付属産業研究所 日本経済評論社
19. 「知」の冒険 Part 2 平成 4年 6月 日本経済新聞社
20. 「首都圏問題」の位相と北関東 平成 6年 3月 高崎経済大学付属産業研究所 日本経済評論社
21. 弟子たちの見た伊藤千春 平成 9年 2月 伊藤千春人物評伝高春会 経済往来社
22. 経営・経済時代への多角的適応 平成10年 3月 高崎経済大学付属産業研究所 日本経済評論社
23. 「現代アジア」のダイナミズムと日本 平成12年 3月 高崎経済大学付属産業研究所 日本経済評論社

24. 大学と地域貢献－地方公立大学付設研究所の挑戦 平成15年3月 高崎経済大学附属産業研究所 日本経済評論社
25. 現代に生きる江渡狄嶺の思想 平成13年12月 斎藤知正・中島常雄・木村博 農文協
26. 循環共生社会と地域づくり 平成17年3月 高崎経済大学附属産業研究所 日本経済評論社
27. 新地場産業と産業環境の現在 平成19年3月 高崎経済大学附属産業研究所 日本経済評論社
28. 高崎経済大学五十年史－地域貢献の理想を求めて 平成19年6月 高崎経済大学五十年史編集委員会 杉浦印刷株式会社

II 翻訳書（2本）

1. G. タピーノス／P. T. ピオトロウ 『60億の人口』 昭和55年3月 日本ブリタニカ
2. H. ドルナイヒ「社会政策の目的と歴史」／V. ライベンバッハ「社会福祉事業団体」・大西健夫編『現代のドイツ－社会保障』所収 平昭和57年11月 三修社

III 学術論文・調査報告書・時論・書評（280本）

（詳細は紙幅の都合で本数のみとする）

1. 学術論文（144本）；社会経済学関係（49本）・社会保障論関係（17本）・中小企業論関係（31本）・仏教経済関係（47本）
2. 調査報告書（17本）；中小企業等協同組合活動調査（14本）・仏教寺院実態調査等（3本）
3. 時論（98本）・書評（21本）